



保育理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、地域の多様な子育ての要求を受け止め助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべてのものの生命を大切にし、平和な社会をめざす保育園

保育目標

- 1、人格を尊重し、一人ひとりの発達を援助する
- 2、保護者と子育てを協同する
- 3、保育園の社会的役割をはたす

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し実現しようとする子ども
- 3、自分を大切にし、仲間を大切にしている子ども

色水遊びでのエピソード

男の子二人で

「むらさきいろになったね！」

「すごいね！つぎはきいろをまぜてみよー！」

と、楽しんでいました。私が話しかけると

「みてみて！むらさきいろになったの」

と、A君が目を輝かせながら見せてくれました。

「何色と何色を混ぜたの？」と聞くと、一生懸命思い出しながら

「うーんとね、あかと…あかと…むらさきまぜたの！」

と、ニコニコの笑顔で答えてくれました。A君の中で紫色になったことがとても印象的だったのだと思います。その後、A君は

「あのね、もっとたくさんのおむらさきをつくるんだ！」

と、楽しそうにまた、遊びに戻っていきました。

くじゃく組担任 原 明日香

今年も猛暑日が続き、子ども達は短い時間の中でしたが、園庭でのどろんこ遊びやテラスで色水・氷・片栗粉・寒天など、様々な感触を楽しめる遊びをしました。しかし、外遊びが充分できない分、子ども達の体力低下が気になるころではあります。コロナウィルス蔓延時は、長い間外遊びができなかったため、コロナが明けて久しぶりに行った散歩の帰り道では、ぐったりしてしまうお子さんが多く見られました。私たちは、外に行けないということに関わらず、乳児のお子さんは、日常的に室内やテラスでも大人が意識して粗大運動遊びを取り入れています。幼児のお子さんは、毎日体操や課業体操で全身運動を促していますが、秋に向かい過ごしやすい気候になったらこの夏の間を取り戻せるようにたくさん散歩に行くようにしたいと考えております。

9月28日(土)の秋まつりは、在園児全員参加と卒園した3年生のお子さんまで招待して行います。

このような小学生低学年の児童を呼んでの行事は初めてのことでどうなるか楽しみな反面、不安もあります。職員一同、子ども達が楽しめるように頑張りますので、ご理解・ご協力をお願いします。

園長 真鍋 桂子

9月の予定

2日(月)～14日(土) 日本女子体育大学学生2名が各クラスに実習に入ります

5日(木) 5才児 プラネタリウム鑑賞
世田谷教育センターにて

12日(木) 健康診断(乳児)

18日(水) 身体測定(幼児)

19日(木) 身体測定(乳児)

28日(土) 秋まつり

10:00～12:00

1年生を迎える会

12:00～12:30



秋まつりに関してのお願い

※秋まつりの時間配分について

今年度、初めての試みとして、卒園児にも呼び掛けて大人数での行事を企画しました。当日は、混雑が予想されますので、この時間での参加のご協力をお願いします。

また、兄弟のいる方はこの時間の範囲を超えてしまうことがあることをご了承下さい。

また、前日の夕方は、職員が準備を行いたいのでご都合のつく方は、お子さんの早いお迎えをしていただけるとありがたいです。

0才児～3才児

10:00～11:00

4, 5才児

10:00～12:00

卒園児（1年生～3年生）

11:00～12:00

延長になるときのお願い

※ 当日、急に延長保育になる場合、1時間延長は18:00までに連絡していただくと補食が用意できます。
2時間延長の場合は、前日までにお知らせしてもらえると軽食が準備できますので、できるだけわかり次第連絡をいただければ幸いです。

よろしくお願いいたします。

